【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-511297(P2005-511297A)
【公表日】平成17年4月28日(2005.4.28)
【年通号数】公開・登録公報2005-017
【出願番号】特願2003-552421(P2003-552421)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｊ　19/08　(2006.01)
Ｂ０１Ｄ　67/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｊ　19/08　Ｅ
Ｂ０１Ｄ　67/00　５００

【手続補正書】
【提出日】平成17年10月7日(2005.10.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも１つの接地電極と、ＲＦ源により電力供給された少なくとも１つの電極とを含む容量結合システムを有する反応チャンバーを提供する工程と、
前記チャンバー内でプラズマを生成して、少なくとも１つの前記電極周囲にイオンさやを生じさせる工程と、
前記イオンさや中に多孔質物品を配置する工程と、
前記プラズマからの反応性種を前記物品の表面およびポア内部と反応させることによって、物品のバルク湿潤特性が改善されるように前記物品の親水性を変更する工程と
を含む多孔質物品の親水性を改善する方法。
【請求項２】
下限が０．０５マイクロメートルで上限が１．５マイクロメートルのポアサイズを有するマイクロポーラス膜であって、表面およびポアに物品のバルク湿潤特性を改善するプラズマ成膜組成物を有するマイクロポーラス膜を含む物品。
【請求項３】
一主面が物品のバルク湿潤特性を改善する親水性プラズマ成膜組成物を有し、他主面が疎水性である、２つの主面を有する多孔質物品を含む物品。
【請求項４】
パターン化プラズマ成膜組成物を有する多孔質物品を含む物品。